

いじめのない 笑顔あふれる学校を



えさしちょうりつうたのぼりしょうがっこう
枝幸町立歌登小学校

ねん 年 ぐみ 組 しめい 氏名 _____

1 はじめに

みなさん、いじめを防止するための法律『いじめ防止対策推進法』が平成25年に
つくられたことを知っていますか？

いじめを受けた人は、心や体が傷つき、苦しい思いをします。そのようないじめが
続くと、心や体の成長に影響を与えたり、場合によっては生命や身体に重大な危険
を生じさせたりするおそれがあります。

この法律は、そのようないじめを防ぐためにつくられ、児童はいじめを行ってはい
けないと定めています。そのため、全ての児童が安心して生活できるよう、学校の
内外を問わず、いじめが行われなくなるようにみんなで協力する必要があります。

また、学校や学校の先生方、保護者がいじめを防ぐことなども定めています。

学校は、いじめを防ぐために「学校いじめ防止基本方針」をつくり、校長先生をリー
ダーとする先生方を中心とした「いじめ対策チーム」で、いじめが起きないようにする
活動や、いじめを早く見付ける取組を進めます。また、いじめが起きていると分かっ
たら、解決するためにすぐに対応します。必要に応じて、スクールカウンセラーなどの外部
の専門家に相談することもあります。

保護者は、自分の子どもがいじめを行わないように努め、もし、自分の子どもがいじ
めを受けたときは守ります。また、学校などが行ういじめを防ぐ取組に協力するよう
努めます。

児童のみなさん、いじめを「しない」「させない」「許さない」という気持ち
をもち、先生方や保護者など関係する人たちと協力して、みんなでいじめのな
い笑顔いっぱいの学校をつくりましょう。

2 いじめとは

「いじめ」とは、児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているものをいう。

（いじめ防止対策推進法第2条より）

つぎ 次のようなことは「いじめ」です

- 冷やかしゃからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。
- 仲間はずれや、無視をされる。
- ぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。
- ものを隠されたり、壊されたり、捨てられたりする。
- 嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。
- お金や大切にしているものをたかられる。
- 悪口がメールで送られてきたり、インターネットに書き込まれたりする。 など

3

いじめがおこなわれられないようにするために

こんなことを心にかけて生活します

- いじめは、「人として許されない」という強い心をもちます。
- お互いのよさや違いを認め、尊重し合います。
- 相手の気持ちを考えて、発言したり行動したりします。
- 社会のルールや学校のきまりを守って、落ち着いた生活をします。
- 友達と協力しながら係活動や行事に進んで取り組みます。
- 体験活動やボランティア活動に取り組み、友達との絆を強めます。
- パソコンや携帯電話、タブレットは、ルールを守って使います。
- 自分や友達を大切にします。

4

いじめを受けた、見た、聞いた、相談を受けたときは

もし、いじめられたときは

- 一人で悩まず、先生方や家族などの大人や友達に相談します。

いじめを「見た」「聞いた」「相談された」ときは

- 見て見ぬふりをせずに、勇気をもって助けます。
- いじめをやめさせたり、先生方や家族に伝えたりします。
- いじめられている人に、先生方や家族に相談するよう話します。

5

いじめを防止するための児童会の取組

いじめのない学校をつくるために、自分が大切にすることやできることを考えましょう。児童会では、各学級の「いじめをなくそう宣言」を募集します。キャッチフレーズを考えて、みんながいじめのない学校をつくりましょう。

いじめのない学校をつくるために私たちができること



Blank space for writing a slogan, indicated by a speech bubble shape with three horizontal dashed lines.

うたのぼりしょうがっこう
歌登小学校

「いじめをなくそう宣言」

Blank space for writing a slogan, indicated by two horizontal dashed lines.

6

いじめを相談したいときは

①まわりの人に相談しましょう

いじめを受けた

いじめを見た・聞いた・相談された

【学校では】

- 学級担任の先生に相談
- 校長先生、教頭先生に相談
- 養護教諭、学年の先生方などに相談
- スクールカウンセラーに相談

【このような人たちにも】

- 家族に相談
- 友達に相談
- そのほか、相談しやすい大人に相談

【ほかにも】

- 学校のいじめアンケート調査に記入
 - 学校以外の相談窓口で電話
- (*くわしくは7ページ) など

②いじめが解決するまでの取組

	いじめを受けた人に	いじめを行った人に	まわりの人たちに
学校では	<input type="checkbox"/> いじめから守ります。 <input type="checkbox"/> 不安なく、学校生活を送ることができるよう、先生方やスクールカウンセラーがいつでも相談にのります。 <input type="checkbox"/> 必要がある場合、すぐに警察などに相談し、協力してもらいます。 <input type="checkbox"/> 二度といじめを受けないよう、先生方はチームで協力して見守ります。	<input type="checkbox"/> いじめた人にあやまり、もう二度といじめをしないことを約束させます。 <input type="checkbox"/> いじめは人として絶対に許されないことや、よりよい行動に向かうことを考えさせます。 <input type="checkbox"/> 必要がある場合、警察などに相談します。 <input type="checkbox"/> 二度といじめを行わないよう、先生方はチームで見守ります。	<input type="checkbox"/> いじめに加わっていても自分にも関係していることを気付かせます。 <input type="checkbox"/> いじめに気付いたときに、誰かに知らせる大切さを教えます。 <input type="checkbox"/> いじめを見て見ぬふりをしたり、はやし立てたりする行いも許されないことを教えます。 <input type="checkbox"/> みんなでいじめをなくし、よりよい学級や集団をつくることの大切さを教えます。
			いじめを知らせてくれた人
			<input type="checkbox"/> 秘密を守り、いじめを行った人から守ります。
家の人に	<input type="checkbox"/> いじめを受けたことや、いじめがなくなるまでの学校の取組を説明します。	<input type="checkbox"/> いじめを行ったことを説明し、二度といじめを行わないよう協力してもらいます。	<input type="checkbox"/> 協力が必要なときには、説明をします。

主な相談窓口

◆子ども相談支援センター（北海道教育委員会）

<電話番号> 0120-3882-56

0120-0-78310（24時間子供SOSダイヤル）

<受付時間> 毎日24時間

<メール相談> sodan-center@hokkaido-c.ed.jp

◆少年サポートセンター「少年相談110番」（北海道警察）

<電話番号> 0120-677-110

<受付時間> 平日 8:45～17:30

◆宗谷教育局相談電話

<電話番号> 0166-46-5243

<受付時間> 平日 8:45～17:30

◆法テラス旭川

<電話番号> 050-3383-5566

<受付時間> 平日 9:00～17:00

◆子どもの人権110番（旭川地方法務局）

<電話番号> 0120-007-110（ゼロゼロなのひゃくとおばん）

<受付時間> 平日 8:30～17:15

◆おなやみポスト（北海道教育委員会）

<Webサイト> <https://www2.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/kodomo-sos/>



◆北海道いのちの電話（社会福祉法人北海道いのちの電話）

<電話番号> 011-231-4343

<受付時間> 毎日24時間

◆旭川市子どもSOS電話相談（いじめ・不登校）

<電話番号> 0120-126-744（いじめなしよ）

<受付時間> 平日 8:45～17:15（祝日、年末年始を除く）

◆性暴力被害者支援センター北海道【SACRACH さくらこ】（北海道・札幌市）

<電話番号> 050-3786-0799 または #8891

<受付時間> 平日10:00～20:00（土日祝、12/29～1/3除く）

<メール相談> sacrach20191101@leaf.ocn.ne.jp

◆スクールカウンセラーへの相談も受け付けています。

歌登小学校 電話 0163-68-2409



～いじめのない笑顔あふれる学校を～